

【排泄に介助が必要な脳血管疾患患者の在宅復帰を可能とする要因の検討】に 対するご協力をお願い

当院では、下記の臨床研究を実施しております。

研究の対象となる方（または代理人の方）で、診療情報等を研究目的に利用または提供されることを希望されない場合は、下記の問い合わせ先にお問い合わせ下さい。

研究課題 (研究番号：3)	排泄に介助が必要な脳血管疾患患者の在宅復帰を可能とする要因の検討		
研究の対象	2024年4月1日から2025年3月31日までの間に、回復期リハビリテーション病棟にて脳血管疾患の治療のため入院し、診療を受けた方		
研究概要（目的・方法等）	退院時の排泄に着目し、病院でのトイレ動作・トイレ移乗が自立困難な患者が在宅療養を可能とする要因を明らかにすることを目的とします。 上記期間に入院していた患者を退院時のトイレ動作・トイレ移乗FIMのいずれかが4点以下で自宅退院となった患者、同FIM4点以下で非自宅退院となった患者、同FIM5点以上で非自宅退院となった患者に分け、以下データを電子カルテより収集します。統計ソフトを用いて3群を比較し、FIM4点以下でも自宅退院が可能な要因についてデータ分析を行います。これらのデータは匿名化した状態で収集し分析を行います。		
研究期間	開始	R7年	6月 1日
	終了	R8年	2月 28日
研究に用いる情報の種類	性別、介護者の人数、介護者の続柄、介護者の性別、日中の介護者の人数、夜間の介護者の人数、介護者の介護への専念の有無、夜間介護の可否、家屋内の段差の有無、退院時の日中の排泄方法、退院時の夜間の排泄方法、認知FIM合計、問題解決FIM、理解FIM、表出FIM、回復期リハビリテーション病棟入院時の希望転機先、入院時と退院時のFIMの合計点、退院時MMSE、生活保護受給の有無		
外部への情報提供の有無	有 ・ ☒ 無	(提供方法：)	
個人情報の取り扱い	利用する情報から氏名や住所等の個人を直接特定できる情報は削除します。また、研究成果を論文や学会等で発表する際も、個人を特定できる情報は利用いたしません。		
研究責任者 所属	松山美咲 東京都リハビリテーション病院看護部5階病棟		
問い合わせ先	所属	東京都リハビリテーション病院 看護部5階病棟	
	住所	〒131-0034 東京都墨田区堤通2-14-1	
	連絡先（電話番号）	03-3616-8600【内線350番】	
	担当者氏名	松山美咲	